

# TOTO

## ウォシュレット® 一体形便器 (床排水)

◆“ウォシュレット”はTOTOの登録商標です。

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けください。

取り付け後は、お客様にご使用方法を十分に説明ください。

### 1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

施工の前にこの「安全のために必ずお守りください」をよくお読みのうえ、正しくお取り付けください。この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

| 表示 | 意味   |
|----|--|
|    | <b>注意</b> この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

|  |                  |  |                     |
|--|------------------|--|---------------------|
|  | してはならない「禁止」内容です。 |  | 必ず実行していただく「強制」内容です。 |
|--|------------------|--|---------------------|

| 注意 |   |
|----|---|
|    | <b>陶器に衝撃を与えない</b><br>陶器が破損してけがをしたり、水漏れのため家財を汚す原因になることがあります。                                   |
|    | <b>給水フレキホースを無理に折り曲げたり、たばこの火やカッターなどで、傷をつけない</b><br>給水フレキホースが破損し、水漏れして家財などをぬらし、財産損害発生のおそれがあります。 |
|    | <b>止水栓を開けたままで、給水フィルターを外さない</b><br>水が噴き出します。   |
|    | <b>設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する</b>   |

### 2 部品の確認

※部品があるか、下表を参照して確認してください。

| 名称                        | 個数            | 略図 | 備考      |                          |
|---------------------------|---------------|----|---------|--------------------------|
| 便器                        | 1個            |    | 質量：30kg |                          |
| 排水ソケット本体 (ゴムジョイント付き)      | 1個            |    |         |                          |
| アダプター (VU75,VP100,VU100用) | 3個            |    |         |                          |
| 固定金具                      | 六角ボルト         | 2個 |         |                          |
|                           | 止め金具          | 2個 |         |                          |
|                           | ナット           | 2個 |         |                          |
|                           | 座金 (排水ソケット用)  | 2個 |         |                          |
|                           | 木ねじ (排水ソケット用) | 5個 |         | 十字穴付きタッピンねじ トラス 4種 φ6×40 |
| 固定片                       | 固定片           | 1個 |         |                          |
|                           | 接着ブロック 木ねじ    | 1個 |         | 十字穴付きタッピンねじ トラス 4種 φ6×40 |
| 施工説明書                     | 1枚            | 本紙 |         |                          |
| 位置決めシート                   | 1枚            |    |         |                          |
| パネル                       | すっきりパネル (左)   | 1個 |         | 面ファスナー付き                 |
|                           | すっきりパネル (右)   | 1個 |         |                          |
| 給水接続部                     | 止水栓 (パッキン付き)  | 1箱 |         | ヒーター付き便器方式にはI型の取り出し管のみ同梱 |
|                           | 給水ホース         | 1個 |         | 組み立て済み                   |
| 開閉工具                      | 1個            |    | 組み立て済み  |                          |

※開閉工具は必ずお客様にお渡しく下さい。

### 3 取り付け前のご注意

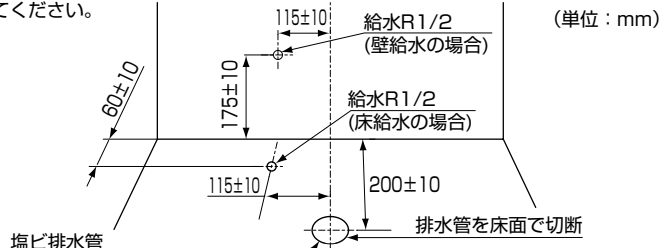
■取り付けに必要なトイレスペースを確保するとともに、ドアの開閉に支障がないことを確認してください。

※室内暖房付きの場合は温風吹き出し口から150mm以上の空間を確保してください。(壁が変色する原因になります)

※Aタイプについて、窓枠、棚、収納キャビネットなどと便ふたの干渉にご注意ください。便ふたが当たって開ききらないことがあります。

(棚、収納キャビネットは下端FL+1200mm以上を目安としてください)

■施工前に、給水取り出し位置および排水管位置が所定の位置にあることを確認してください。



※右給水の給水位置は、左給水の対称位置になります。

■設置前に水压を測定ください。

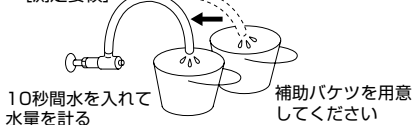
最低必要水压：0.07MPa (20L/min流動時) が必要です。この水压を確保できないと汚物を排出しないことがありますので注意してください。最高水压は0.75MPaです。

注1：洗面所や浴室など他の水栓器具を同時に使用したときも、上記水压と流量が必要です。

注2：配管は呼び径13以上をご使用ください。(上記水压と流量の確保のため)

〈バケツによる簡易測定方法〉

〔測定要領〕



下表の水量があれば最低必要水压は確保できています。

| 止水栓のタイプ         | 水量(10秒間) |
|-----------------|----------|
| 本商品同梱の止水栓       | 5.5L以上   |
| ロータンク用止水栓 (壁給水) | 4.5L以上   |
| ロータンク用止水栓 (床給水) | 4.0L以上   |

〈水压測定専用治具による測定方法〉

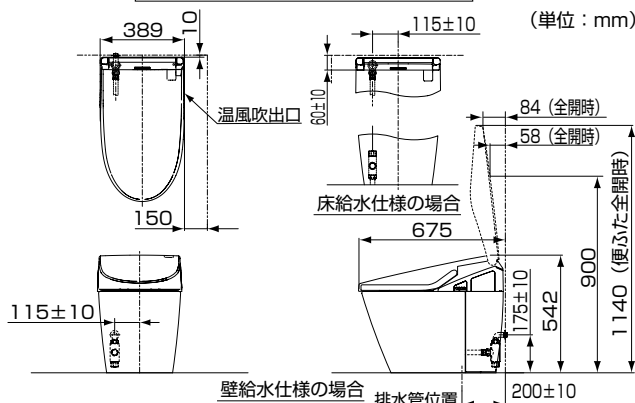
HH15003 (希望小売価格 ¥5,250【税込¥5,513】) を利用する。(HH15003に止水栓は含まれておりません)

※品番や希望小売価格は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

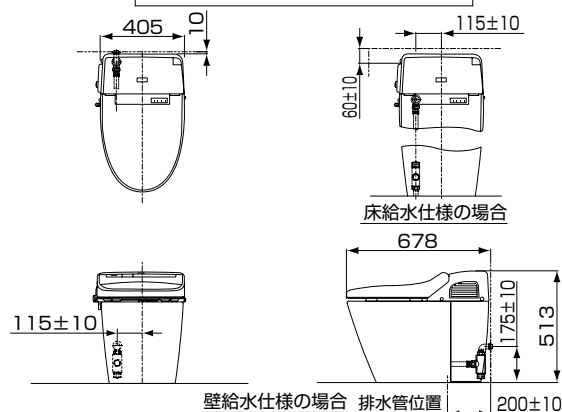


### 商品セット図

#### 施工完了図 (Aタイプの場合)

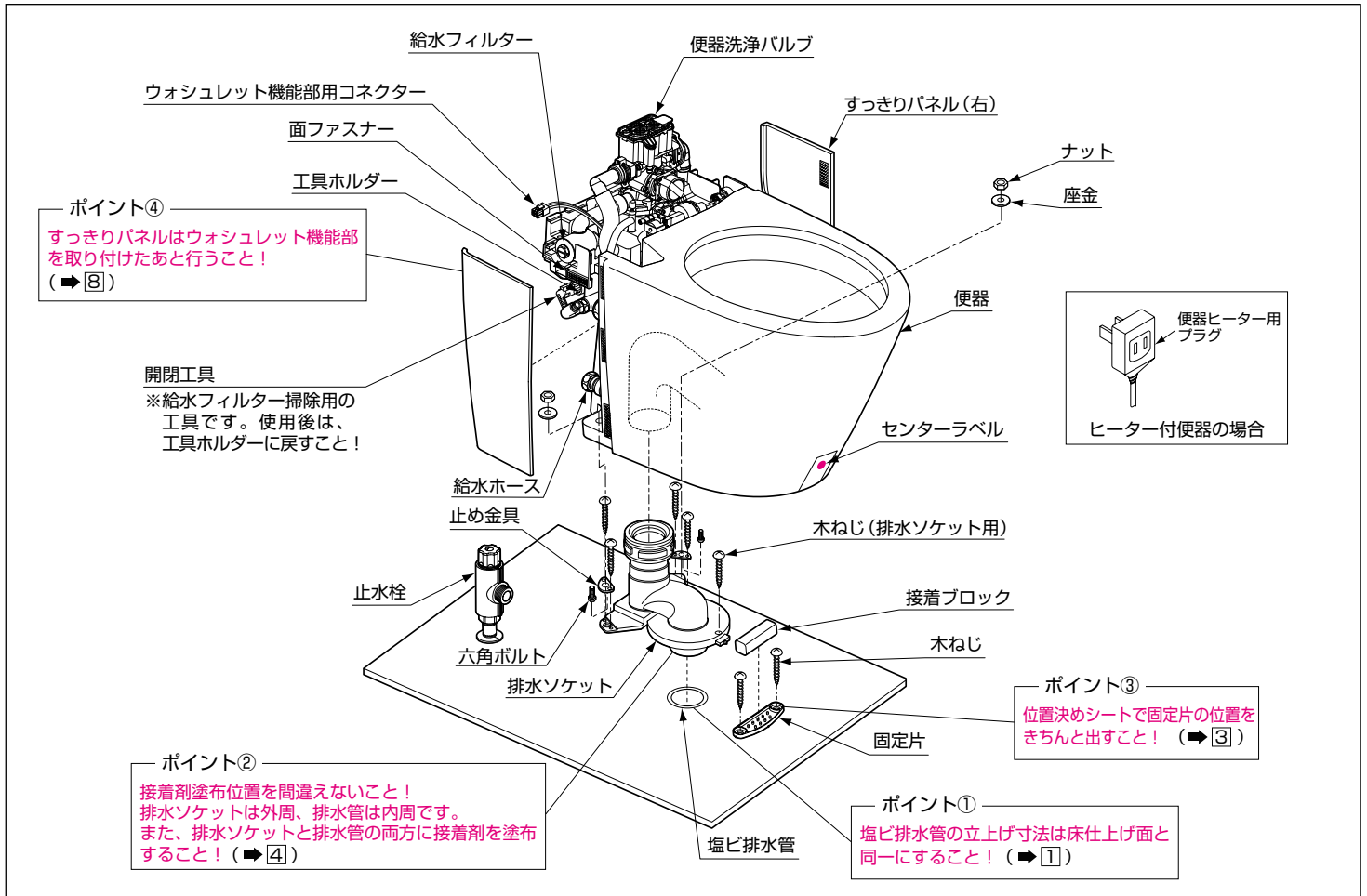


#### 施工完了図 (Dタイプの場合)



※寒冷地 (水抜方式) の場合、給水対応範囲は床給水のみとなります。水抜きハンドルはパネルと干渉しない位置に立ち上げてください。

## 4 各部の名称と施工のポイント

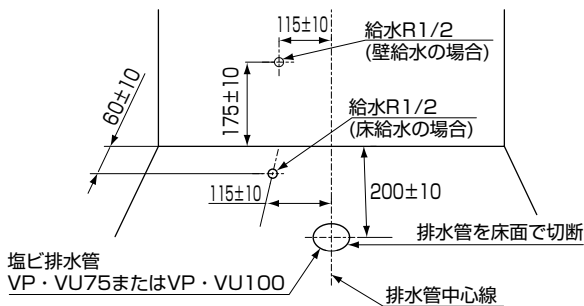


## 5 施工要領

### ① 給・排水管の取り出し

- 給・排水管を所定の位置に取り出す。
- 塩ビ排水管 (VP・VU75、またはVP・VU100) を床面と同一面で切断する。
- 排水管のセンターを出して、床面に便器中心線をけがく。
- 排水管切断面のバリ・汚れは必ず除去する。

(単位: mm)



※寒冷地 (水抜方式) の場合、給水対応範囲は床給水のみとなります。  
水抜きハンドルはパネルと干渉しない位置に立ち上げてください。

### ⚠ 注意



排水管の床仕上げ面からの飛び出しは2mm以下にする  
排水管が床仕上げ面より飛び出ると、ソケットが突き上げられ固定が不十分になり、水漏れのおそれがあります。

### ② 止水栓の取り付け

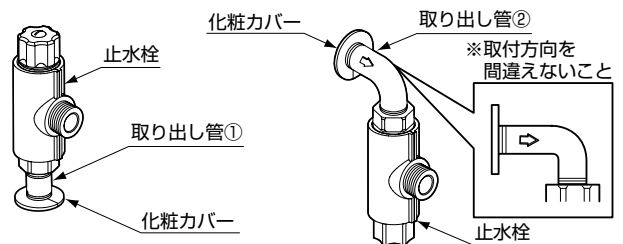
■止水栓を所定の位置に取り付ける。

#### 床給水の場合

- 取り出し管①を使用する。
- 化粧カバーを取り付ける。

#### 壁給水の場合

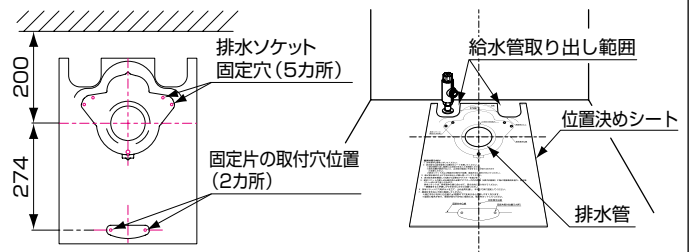
- 取り出し管②を使用する。
- 化粧カバーを取り付ける。



※寒冷地 (水抜方式) の場合、給水対応範囲は床給水のみとなります。  
水抜きハンドルはパネルと干渉しない位置に立ち上げてください。  
※取り出し管のねじ部にはシールテープを巻いて取り付けてください。

### ③ 位置決めシートで固定穴位置をけがく

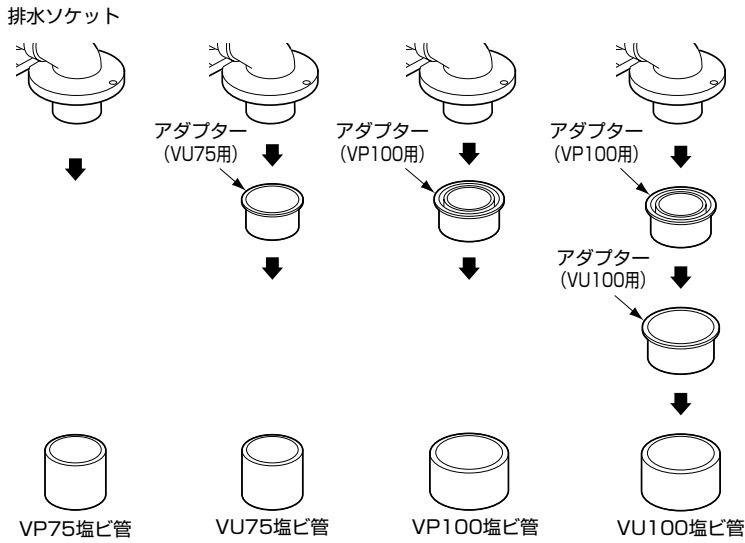
- 位置決めシートを排水管の中心線に合わせ床面に置く。
- 給水管取り出し範囲に止水栓があることを確認する。  
※給水位置が適切でないと、止水栓が商品に干渉することがありますので、ご注意ください。
- 排水ソケットおよび固定片の取付穴位置、固定片中心線をけがく。



裏面につづく➡

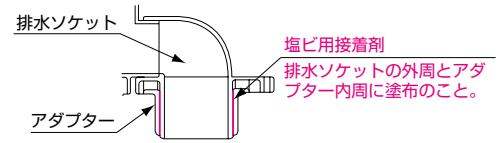
#### 4 排水ソケットの接着

- ①排水管がVP75以外の場合は、アダプターを塩ビ用接着剤で排水ソケットの接続部に接着する。
- ②排水ソケットと排水管の接続部に塩ビ用接着剤を塗り、排水管に押し込む。

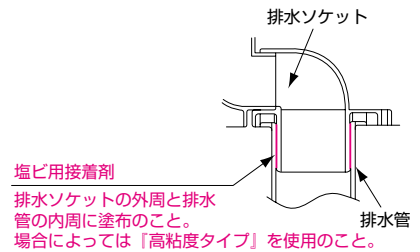


#### ⚠ 注意

- ・排水ソケットとアダプターは塩ビ用接着剤で接着のこと
- ・接着剤の塗布面は汚れを取り除き、排水ソケットとアダプターの両方に接着剤を塗布すること  
接着が不十分だと臭気・水漏れのおそれがあります。

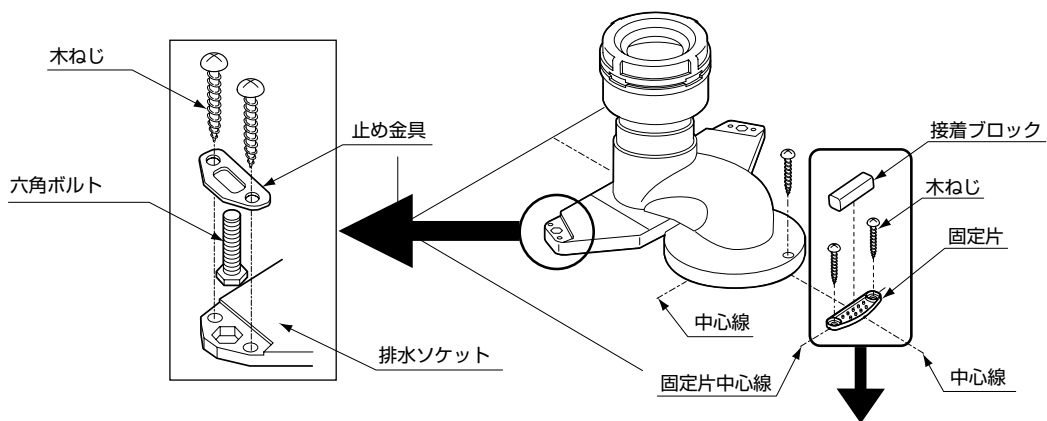


- ・排水管の切断面のバリ、汚れは必ず除去する
- ・一度接着すると、手直しができませんので注意する
- ・排水ソケットと排水管のはめあいがゆるい場合は、必ず『高粘度タイプの接着剤』（HH05062）を使用する  
一般タイプの接着剤では臭気・水漏れのおそれがあります。
- ・接着剤は、排水ソケットと排水管の両方に塗布する  
接着剤の塗布位置を間違えたり、片側のみ塗布したりすると臭気・水漏れのおそれがあります。



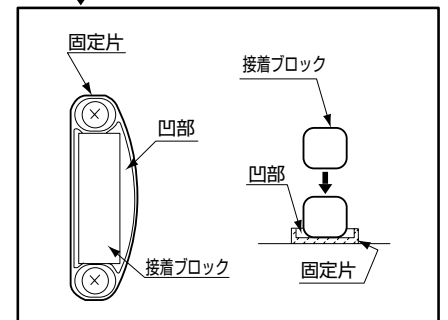
#### 5 固定片・排水ソケットの取り付け

- ①7カ所の固定穴位置にφ3の下穴をあける。
- ②排水ソケット後固定部は所定の位置に六角ボルトを立て、六角ボルトに止め金具を通したうえで、木ねじで床に固定する。
- ③排水ソケット前側を、木ねじで床に固定する。
- ④固定片を固定片中心線に合わせて、木ねじで床に固定する。
- ⑤固定片の凹部に接着ブロックをセットする。



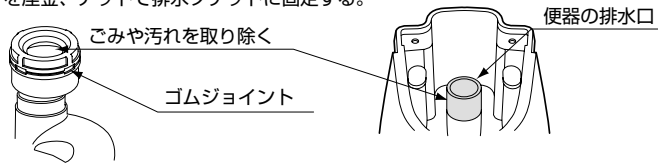
#### ⚠ 注意

- ・排水ソケットの六角穴に、六角ボルトの頭部を確実にはめ込む  
確実ににはめ込まれていないと、便器がガタつくおそれがあります。
- ・気温が下がると接着ブロックが固くなることがあるので、このときは、20～30℃のぬるま湯の中に、包装袋ごと入れて柔らかくして使用する



## ⑥ 便器の取り付け

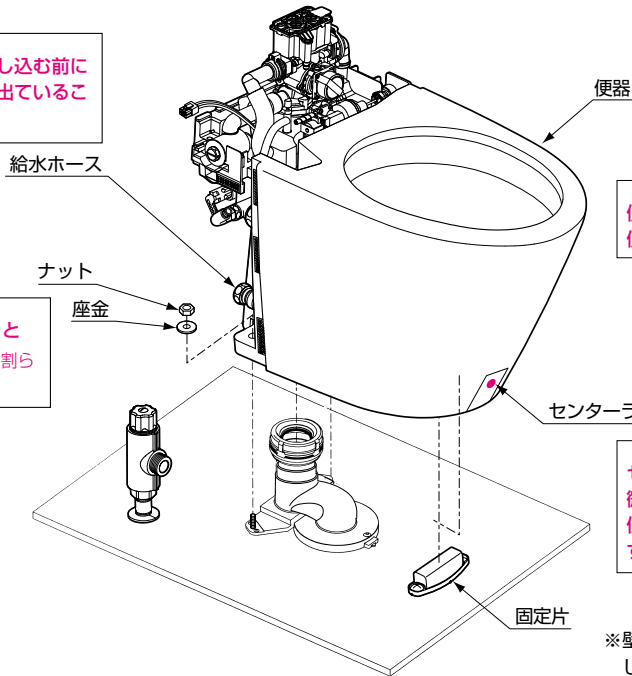
- ① 便器排水口および排水ソケットの接続部周辺のごみや汚れを取り除き排水口を排水ソケットに差し込む。
- ② センターラベルを基準に便器の位置を微調整し、センターラベルをはがしたあとに、便器が床につくまで、しっかり便器を押さえる。
- ③ 便器側の取付穴（2カ所）を座金、ナットで排水ソケットに固定する。



便器の持ち方

### 注意1

便器を排水ソケットに差し込む前に給水ホースが便器の外に出ていることを確認すること



### 注意2

ナットを確実に締めること  
ナットを締めすぎて便器を割らないように注意すること

### 注意4

便器が床につくまでしっかり便器を押さえること

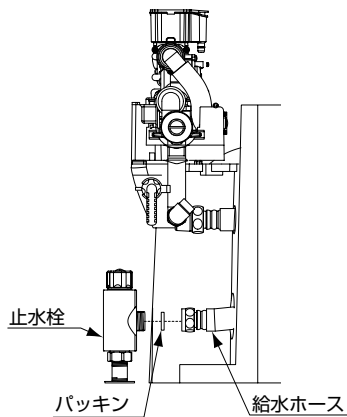
### 注意3

センターラベルを基準に便器の位置を微調整すること  
位置合わせ後、センターラベルをはがすこと

※壁面に幅木があり便器が取り付けられない場合には、幅木をカットしてください。

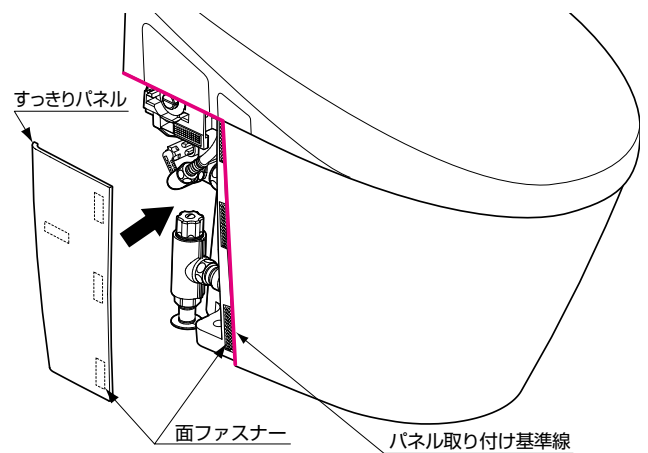
## ⑦ 給水ホースの取り付け

- 給水ホースの袋ナットにパッキン\*を入れて止水栓に固定する。
- ※ 止水栓に同梱しています。



## ⑨ すっきりパネルの取り付け

- ウォシュレット機能部の試運転確認後、すっきりパネルをパネル取り付け基準線（赤線）に合わせて取り付け。
- ※ このとき、面ファスナー部（4カ所）をしっかり押さえてください。



## ⑧ ウォシュレット機能部の取り付け・試運転

- ウォシュレット機能部同梱の施工説明書を参照のこと。

## お客様に快適に使っていただくためのポイント

- 便器下部と床のすき間に水や小水が入り込みますと、床シミの原因となりますので、便器床接地部周囲に防カビ性の透明シリコンシール剤を塗布し水や小水の浸入を防止することをおすすめいたします。

